

第2学年英語科学習指導案 Program 7 If You Wish to See a Change (Sunshine English Course 2)

単元の言語活動：スピーチ「将来の夢を語ろう」(My Project 5)

言語活動の指導事項：「読むこと」(イ)

- (1) 本時の目標 (6/7) ・セヴァンさんの話を読んだり聞いたりして内容を理解し、その内容が表現されるように音読する。
- (2) 観点別評価規準 ・本文の内容にふさわしく適切に音読することができる。(外国語表現の能力【適切な音読】「読むこと」)
- (3) 準備物 CD、プレイヤー、フラッシュカード、ワークシート、ピクチャーカード
- (4) 学習の展開

\* 今回の発問例は日本語で作成しています。

学習活動		〈考えられる発問例〉	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
導入	1 前時までの確認	① セクション1, 2ではどんなキーワード(キープフレーズ)があげられていましたか。 【学習課題につながる発問】	・これまでの小見出しを並べて復習し、本時の学習につなげる。	
	2 本時の目標の確認	目標:セヴァンさんの思いが伝わる音読にチャレンジしよう!		
展開	3 本文内容理解 ・聞き取り(口頭導入) ・新出語句確認 ・聞き取り(CD) ・読み取り	② セヴァンさんが一番伝えたいことは何だと思えますか。 【深い読み取りを促す発問】 補助 セヴァンさんが一番伝えたいと思う一文を抜き出そう。 【考えの根拠を述べる発問】	・オーラルイントロダクションで絵カードなどを使用しながら大まかな内容理解につなげる。 (新出語句をあげながら) ・フラッシュカードで新出単語を再度確認する。 ・聞き取りポイントを与える。 ・the future と a future の違いに気付かせる。 ・change の意味の違いを理解させる。	本文の内容にふさわしく適切に音読することができる。【読むこと表現の能力】 (観察) 後日音読テスト
	4 本文音読 全体→ペア→個人→ペア	③ なぜ、セヴァンさんのスピーチは大人たちの心を動かしたのですか。 【思考を深める発問】	・単元の最初に視聴したセヴァンさんのスピーチの様子(DVD)を思い出させる。 ・相手に伝えるための読み方には何が必要か考えさせる。	
	5 小見出しをつける 個人→発表	④ セクション3のキーワード(キープフレーズ)は何だと思えますか。 【学習したことを整理させる発問】	・十分な練習の後、ペアで評価させる。 ・複数回出てくる単語、強い気持ちを表す語などをヒントにキーワードを見つけさせる。	
まとめ	6 まとめ 次時の説明と家庭学習の内容確認	⑤ What will you do if you wish to see a change? とセヴァンさんに聞かれたらあなたはどうか答えますか。 【自分を振り返らせる発問】	・全セクションの小見出しを並べて、文の構成を確認させる。 ・それぞれのchangeに込められた意味を確認する。	

